

高校期の頭皮・顔症状とリバウンドを経て順調に回復した青年期アトピーの経過 (18歳 青年)

症例 ID：001-18-MM3 | 記録日：2016年11月3日

1. 診断・治療前経過

もともとアトピー体質がありましたが、乾燥が気になる程度でした。高校1年冬に頭皮の剥がれや顔の荒れが出ました。近医で外用薬や光治療を受けましたが改善せず、紹介をきっかけに松本医院を受診されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	近医で外用薬を使用しました。詳細は不明です。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	不明です。
中止時期	不明です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
高校1年冬	悪化	頭皮が剥がれてふけのように見え、顔も荒れました。
近医受診後	治療不十分	外用薬や光治療を受けましたが改善しませんでした。
松本医院受診	治療開始	漢方薬、漢方風呂などを開始しました。
高校2年10月	リバウンド	心づもりはあったものの、強いリバウンドを経験しました。
高校3年5月頃	変化	リバウンドがなくなり、順調に治っていきました。

4. ピーク時期

ピークは、高校2年10月頃にリバウンドが出た時期です。

5. 困りごと

- 頭皮の剥がれや顔症状がありました。
- 漢方薬の苦味や長時間の漢方風呂への負担がありました。
- リバウンド期は身体的につらい時期でした。

6. 経過のまとめ

高校3年5月頃を境にリバウンドはなくなり、順調に回復していきました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。